

令和元年度

事業報告及び決算書【公益事業】

事業報告及び決算書【収益事業】

一般財団法人サンビレッジ茜

目 次

1. 令和元年度公益事業報告・・・P 3～P 6
2. 令和元年度公益事業決算報告・・・P 7～P 16
3. 令和元年度収益事業報告・・・P 17
4. 令和元年度収益事業決算報告・・・P 18～P 23

令和元年度一般財団法人サンビレッジ茜公益事業報告

令和元年度一般財団法人サンビレッジ茜公益事業計画に基づく実施事業の概要を下記のとおり報告いたします。

1. はじめに

令和元年度は第2期の指定管理を受託し4年が経過しました。経営にあたっては、必要最小限の人員配置ながらも、各課・係間で連携を緊密にとり、長年蓄積したノウハウを活かし、より質の高いサービスの提供と効果的な運営に努めました。

本年度も利用者を増やすため、様々な営業活動や特別プランなどを行い、前年度よりも利用者を増やす努力を行いましたが、2月、3月と新型コロナウイルス感染拡大の影響により利用者が減少する結果となりました。この結果を踏まえ今後の対応について内部で検討しております。

施設・設備面では、散水池浚渫工事などを行いました。また景観保持のための園内外の美化作業等については職員で対応し、経費の削減に努めました。

本年度も、自然環境や施設・整備を最大限に活用し、子どもたちの自然体験・生活体験活動を重視する「総合的な自然体験型教育施設」づくりに努めました。

2. 青少年の健全育成や野外活動の振興

サンビレッジ茜は、豊かな自然環境の中で、各種野外体験活動や生活体験活動プログラムの企画・実施が展開できる総合的な自然体験型教育施設（茜の森自然体験学校）としての教育機能が高まってきたと考えています。

特に、青少年の育成については、子どもたちに意図的・教育的な自然体験活動や野外活動体験プログラムを体験できるよう子どもの発達年齢に合わせた計画的な事業を展開し、スキー体験活動を含めた様々な活動を実施して教育施設としての機能の充実を図りました。例えば、低学年を対象とした「タフな子ども育成塾」は、異年齢集団による1泊2日の共同宿泊体験を通して基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、朗唱や論語、百マス計算、漢字の書き取り、英会話等の学習活動、ナイフ等を使った工作活動、腕立て伏せ等の体力アップ、スキーやウォークラリーの自然体験活動を通して自尊感情や自立心、協調性や耐性、コミュニケーション能力や社会性の向上を図ることを目的とした事業を6回実施するなど青少年の健全育成に努めました。

3. 各種学習及び研修活動

サンビレッジ茜では人工芝スキー場、茜ドーム（体育館）等のスポーツ施設や野外炊飯等が出来るキャンプ場施設、学習や研修等が出来る研修施設並びに宿泊施設の機能を活用した様々な学習活動や研修活動が行われています。小中学校では自然体験・宿泊体験としてスキー体験活動、野外炊飯活動、ウォークラリーの自然体験活動、キ

キャンプファイヤー等の体験学習があり、その活動を指導・支援しました。各県のスキー連盟は、スキーに関する知識や技術向上を図るための研修を、日本のトップデモンストレーターを招聘して宿泊を伴う研修が行われました。また、民間の学習塾が日頃の学習教室を離れて、自然環境豊かな当施設で学習が行われました。更に、研修室では民間企業の企業内研修、嘉中・嘉穂同窓会総会などが行われました。

4. 自主事業の開催

(1) スキー大会

スキー大会及びスキー教室の自主事業の企画運営については、ホームページでの積極的な情報提供に努めました。また、事業の実施にあたっては、福岡県教育委員会、飯塚市、嘉麻市、桂川町の各教育委員会、新聞社各社、福岡県スキー連盟等の後援を得て多くの参加者が集う大会になるよう工夫してきました。

月例大会を始め、企業などの協賛を得た大会6戦またスノーボード部門も取り入れた各種スキー大会を本年度も9戦開催しました。

スキー大会とは別に、小学1年生～中学3年生を対象に、茜スキー場での練習の成果及び自分のスキー技術を確認するためスキー競技会形式のポールに挑戦する「タイムトライアル」を年4回開催しました。

(2) スキー教室

①「茜ジュニアスキースクール」

月2回土曜日に小学1年生～中学3年生を対象に、「茜ジュニアスキースクール」を開催し、全日本スキー連盟公認指導者による段階的な技術指導で、スキー技術のレベルアップを図りアルペンスキーの基礎を学ぶことを目的に第1期6回（参加者35名）、第2期6回（参加者33名）、第3期6回【コロナウイルス感染拡大の影響により、内3回中止】（参加者29名）の計15回開催を行いました。参加子どもたちのスキー技術のレベルアップが図られたと考えています。

②「夏・冬・春休みジュニアトレーニングキャンプ」

小学1年生～中学3年生を対象に、学校の休業期間中に2泊3日の宿泊体験活動を通して、仲間と切磋琢磨しながら自己肯定感やコミュニケーション能力を高めるとともに、スキートレーニングを行うことで体力やスキー技術の向上を、また、スキー技術の上達を確認するためのタイムトライアルに挑戦することを目的に、年2回開催しました。（参加者 夏40名、冬31名、春についてはコロナウイルス感染拡大の影響により中止）

③「九重スキーキャンプ」

対象を小学3年生～中学3年生として、1泊2日で、会場を大分県九重青少年自然の家と九重森林公園スキー場に移し、日頃人工芝スキーで身につけたスキー技術を雪上で活用して、自然の中で行うスキーの醍醐味を味わうとともに、仲間と切磋琢磨し、自己向上感やコミュニケーション能力を高めることを目的に1回開催しました。このキャンプの中で、参加者は全九州ジュニアスキー大会に参加し、数名が上位入賞して

おります。

④「宿泊体験“やるKIDS”」

小学1年生～小学校6年生を対象に、異年齢の友達と生活を共にしながら交流を図り、自然体験やスキー体験、野外炊飯体験等の様々な活動を通して自己肯定感やコミュニケーション能力を高めるとともに自立心や協調性等の社会性を身につけることを目的に、1泊2日で年5回開催しました。(参加者 1回目25名、2回目53名、3回目45名、4回目50名、5回目45名)

⑤「タフな子ども育成塾」

小学1年生～小学校4年生を対象に、異年齢集団による共同宿泊体験を通して、「習う・やってみる・繰り返す」をキーワードに心身共に健全な「タフな子ども」の育成を図る目的に、1泊2日で前期4回、後期2回開催しました。

(前期7名、後期14名、後期についてはコロナウイルス感染拡大の影響により2回中止)

⑥「ゴーゴープラン」

子どもを預かる家庭教育支援事業をゴールデンウィーク期間中に4回、夏休み期間中に1回開催しました。

(ゴールデンウィーク期間中129名、夏休み期間中55名)

⑦「シニアスキースクール」

新規にシニアスキーの講習を実施し利用者増に努めました。

5. スポーツ団体及び学校等との交流

(1) スポーツ団体との交流

当施設を利用するスポーツ団体は、各県スキー連盟及び所属の各クラブ、大学スキー部をはじめ、各種スポーツ少年団、茜ドームを利用するフットサルクラブ、幼児のストライダークラブなど多岐にわたっています。各県スキー連盟とは、九州各県スキー連盟の理事長等が一堂に会する全日本スキー連盟九州地区協議会の定例会議や福岡県スキー連盟の総会に参加し、情報収集・交換を行うとともに、サンビレッジ茜の利用促進について依頼を行いました。また、大学スキー部とは、大学生が自主的に開催する「大学対抗スキー大会」の会場として提供するだけでなく、タイム計測や旗門員として協力・支援を行いました。また、大学クラブと定期的に情報交換会を実施し施設に関する要望の集約や参加者との交流に努めました。

(2) 学校等との交流

学校等との交流では、飯塚市内をはじめ県内の各小学校や中学校等が、日帰りや宿泊を伴う自然体験活動や宿泊体験活動の学校行事で利用する場合、事前の打ち合わせから当日の活動まで、活動プログラムがスムーズに進行し、より教育効果が上がるよう企画立案の助言指導や当日の活動指導を行いました。活動中においても、引率教諭等との情報交換を行い、意見や要望等の情報収集を行い今後の施設運営に役立ててい

ます。

(3) 近隣青少年教育施設等との交流

近隣の青少年教育施設との交流について、国立夜須高原青少年自然の家とは「夜須高原スキーキャンプ」（1泊2日）を共催で開催し、当施設で2回、九重森林公園スキー場で3回開催しました。

また、国立夜須高原青少年自然の家や福岡県立社会教育総合センター、県立英彦山青年の家とは主催事業や施設利用者の体験プログラムとしてスキー体験活動を取り入れてもらうなど交流を図っています。

6. 地域と連携したイベントの開催

(1) ボランティアグループ「茜もりもり会」

地域の方々と協力して活動を行うボランティアグループ「茜もりもり会」は、毎月2回定例の活動を継続し、サンビレッジ茜利用者の自然体験活動等が安全に活動できるよう施設整備を行うとともに、竹を伐採しての竹炭作り等も行っています。また、「春・秋の茜祭り」にそうめん流しを実施して祭りを盛り上げる活動も行ってもらいました。

(2) 「春・秋の茜祭り」

「春・秋の茜祭り」では、国立夜須高原青少年自然の家や福岡県立社会教育総合センターの協力で、丸太切りや竹細工・ウッドクラフト等の体験活動ブースを設けてもらい、普段体験できない活動として親子の共同体験活動を実施することが出来ました。

(3) 森林活動

森林活動では、「茜もりもり会」や「筑豊の自然を楽しむ会」を中心に、主催事業参加者等で竹林を間伐し炭焼きを行い、竹炭のペンダントづくり等行いました。

(4) 各種実行委員会への参画

地域の活力を高めるため、夏祭り実行委員会が行う「筑穂夏祭り」に、また、筑穂産業活性化連絡協議会主催による「山開き」「産業祭り」にも実行委員として参加しました。

7. その他この法人の目的を達成するための必要な事業

(1) 広報啓発活動

サンビレッジ茜のホームページを充実させ、イベント告知や更新、フォローなどを実行し広く新しい情報を提供しました。また、学校や各種団体を対象に、最適な活用モデルプランの提案など積極的な営業活動を行いました。さらに、スキー・スノーボード取り扱い店及び近隣スキー場・宿泊施設等に施設情報を提供し、新規の利用者獲得に努めました。

(2) 利用者拡大事業

サンビレッジ茜の広報啓発活動並びに利用者拡大事業として、「親子で滑るわくわくプラン」事業に親子料金を設定して実施しました。

令和元年度一般財団法人サンビレッジ茜公益事業

収 支 決 算 書

令和元年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 利用料	36,397,000	33,184,080	3,212,920
オアシスゾーン利用料	7,827,000	6,254,400	1,572,600
キャンプ施設利用料	1,379,000	1,644,140	△ 265,140
バンガロー宿泊利用料	1,149,000	1,225,740	△ 76,740
テント敷利用料	200,000	381,170	△ 181,170
バーベキュー小屋利用料	30,000	37,230	△ 7,230
セントラルロッジ利用料	6,448,000	4,610,260	1,837,740
施設利用料	185,000	114,500	70,500
宿泊施設利用料	6,263,000	4,495,760	1,767,240
プレイゾーン利用料	27,441,000	26,260,750	1,180,250
入場料	3,730,000	3,365,200	364,800
入場料	3,730,000	3,365,200	364,800
スキー場関連施設利用料	23,711,000	22,895,550	815,450
スキー関係利用料	23,111,000	22,413,770	697,230
ソリ利用料	570,000	475,780	94,220
遊具使用料	30,000	6,000	24,000
体育施設利用料	1,129,000	668,930	460,070
茜ドーム利用料	1,129,000	668,930	460,070
茜ドーム利用料	975,000	593,100	381,900
照明使用料	154,000	75,830	78,170
(2) 事業収入	10,651,000	7,304,628	3,346,372
野外体験活動事業収入	8,760,000	5,863,978	2,896,022
野外体験学習事業収入	8,760,000	5,863,978	2,896,022
ジュニアトレーニングキャンプ収入	2,916,000	1,081,200	1,834,800
スキースクール事業収入	966,000	1,477,878	△ 511,878
体験事業収入	4,878,000	3,304,900	1,573,100
スポーツ振興事業収入	1,890,000	1,440,650	449,350
スポーツ大会収入	1,890,000	1,440,650	449,350
スキー大会収入	1,795,000	1,270,900	524,100
競技用ポール利用料	95,000	169,750	△ 74,750
イベント事業収入	1,000	0	1,000
イベント事業収入	1,000	0	1,000
特設イベント収入	1,000	0	1,000
(3) 会費収入	376,000	317,240	58,760
会費収入	376,000	317,240	58,760
会費収入	376,000	317,240	58,760
会費収入	376,000	317,240	58,760
(4) 財産収入	2,000	301	1,699
基本財産運用収入	2,000	301	1,699
基本財産利子収入	2,000	301	1,699
基本財産運用収入	2,000	301	1,699
(5) 受託事業収入	33,249,000	33,249,000	0
受託事業収入	33,249,000	33,249,000	0
管理運営業務委託収入	33,249,000	33,249,000	0
管理運営業務受託収入	33,249,000	33,249,000	0
(6) 補助金収入	747,000	400,300	346,700
補助金収入	747,000	400,300	346,700
補助金収入	747,000	400,300	346,700
補助金収入	747,000	400,300	346,700
(7) 雑収入	276,000	442,686	△ 166,686
雑収入	276,000	442,686	△ 166,686
受取利息	1,000	1	999
受取利息	1,000	1	999
雑収入	275,000	442,685	△ 167,685
雑収入	275,000	442,685	△ 167,685

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
(8) 繰入金収入	860,000	0	860,000
他会計繰入金収入	860,000	0	860,000
特別会計繰入金収入	860,000	0	860,000
収益事業繰入金収入	860,000	0	860,000
(9) 基本財産取崩収入	0	0	0
基本財産取崩収入	0	0	0
基本財産取崩収入	0	0	0
基本財産取崩収入	0	0	0
事業活動収入計	82,558,000	74,898,235	7,659,765
2. 事業活動支出			
(1) 事業費	73,303,000	69,913,614	3,389,386
事業総務費	71,251,000	68,485,691	2,765,309
総務管理費	71,251,000	68,485,691	2,765,309
給料	23,491,000	23,490,300	700
職員手当等	11,236,000	10,829,861	406,139
臨時雇賃金	2,366,000	1,514,876	851,124
福利厚生費	5,758,000	5,757,157	843
退職引当金	2,640,000	2,640,000	0
旅費交通費	154,000	8,800	145,200
通信運搬費	575,000	432,657	142,343
什器備品購入費	1,000	0	1,000
消耗品費	728,000	493,540	234,460
医薬材料費	17,000	0	17,000
修繕費	1,704,000	1,640,783	63,217
印刷製本費	43,000	0	43,000
燃料費	1,097,000	891,072	205,928
光熱水料費	5,991,000	5,878,205	112,795
賃借料	1,054,000	987,040	66,960
保険料	672,000	626,525	45,475
使用料及び手数料	328,000	258,494	69,506
諸謝金	185,000	170,000	15,000
租税公課	3,963,000	3,939,700	23,300
負担金及び補助金	258,000	140,570	117,430
委託費	6,147,000	5,991,779	155,221
退職給付金	1,000	0	1,000
諸費	60,000	13,332	46,668
寄付金支出	2,782,000	2,781,000	1,000
オアシスゾーン管理費	205,000	126,716	78,284
キャンプ場施設管理運営費	71,000	26,127	44,873
消耗品費	69,000	26,127	42,873
修繕費	1,000	0	1,000
材料費	1,000	0	1,000
セントラルロッジ管理運営費	134,000	100,589	33,411
通信運搬費	15,000	10,908	4,092
消耗品費	102,000	89,681	12,319
修繕費	1,000	0	1,000
材料費	1,000	0	1,000
光熱水料費	15,000	0	15,000
プレイゾーン管理費	1,847,000	1,301,207	545,793
プレイゾーン管理運営費	1,847,000	1,301,207	545,793
臨時雇賃金	281,000	171,192	109,808
什器備品購入費	1,000	0	1,000
消耗品費	1,163,000	823,888	339,112
修繕費	1,000	0	1,000
材料費	30,000	0	30,000
燃料費	176,000	133,117	42,883
光熱水料費	12,000	7,122	4,878
賃借料	182,000	165,888	16,112
委託費	1,000	0	1,000

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
(2) 野外活動振興費	4,182,000	2,265,292	1,916,708
野外活動推進費	4,182,000	2,265,292	1,916,708
野外体験学習事業費	4,182,000	2,265,292	1,916,708
職員手当等	260,000	200,000	60,000
臨時雇賃金	257,000	225,000	32,000
旅費交通費	99,000	59,120	39,880
通信運搬費	74,000	33,058	40,942
消耗品費	380,000	178,620	201,380
印刷製本費	1,000	0	1,000
保険料	455,000	282,293	172,707
使用料及び手数料	265,000	107,476	157,524
諸謝金	322,000	189,225	132,775
食料費	2,069,000	990,500	1,078,500
(3) スポーツ事業推進費	353,000	296,093	56,907
スポーツ大会事業費	353,000	296,093	56,907
スキー大会費	353,000	296,093	56,907
消耗品費	249,000	196,093	52,907
諸謝金	44,000	40,000	4,000
食料費	60,000	60,000	0
(4) イベント事業費	862,000	629,199	232,801
イベント事業推進費	862,000	629,199	232,801
特設イベント事業費	862,000	629,199	232,801
臨時雇賃金	314,000	167,277	146,723
消耗品費	33,000	7,164	25,836
印刷製本費	472,000	417,798	54,202
賃借料	42,000	36,960	5,040
委託費	1,000	0	1,000
(5) 一般管理費	6,614,000	6,485,869	128,131
管理総務費	6,614,000	6,485,869	128,131
一般管理費	6,614,000	6,485,869	128,131
報酬	5,530,000	5,460,000	70,000
職員手当等	219,000	218,112	888
福利厚生費	415,000	408,694	6,306
旅費交通費	138,000	124,900	13,100
通信運搬費	2,000	1,455	545
消耗品費	2,000	0	2,000
委託費	288,000	272,708	15,292
会議費	20,000	0	20,000
(6) 体育施設管理費	281,000	130,962	150,038
茜ドーム管理費	281,000	130,962	150,038
茜ドーム費	281,000	130,962	150,038
消耗品費	48,000	1,435	46,565
修繕費	1,000	0	1,000
光熱水料費	180,000	129,527	50,473
賃借料	12,000	0	12,000
使用料及び手数料	40,000	0	40,000
(7) 固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産取得費	1,000	0	1,000
(8) 予備費	309,000	0	309,000
予備費	309,000	0	309,000
予備費	309,000	0	309,000
予備費	309,000	0	309,000
事業活動支出計	85,905,000	79,721,029	6,183,971
事業活動収支差額	△ 3,347,000	△ 4,822,794	1,475,794

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	△ 3,347,000	△ 4,822,794	1,475,794
前期繰越収支差額	3,347,000	△ 11,575,815	14,922,815
次期繰越収支差額	0	△ 16,398,609	16,398,609

貸 借 対 照 表

令和2年3月31日 現在

(単位：円)

勘 定 科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	1,133,456	5,662,861	△ 4,529,405
現金	56,075	1,897,760	△ 1,841,685
釣銭準備金	50,000	355,000	△ 305,000
普通預金	1,027,381	3,410,101	△ 2,382,720
福岡嘉穂農協	716,145	1,254,036	△ 537,891
福岡銀行 天道支店	311,236	2,156,065	△ 1,844,829
定期預金	0	0	0
定期預金	0	0	0
通知預金	0	0	0
通知預金	0	0	0
未収入金	0	1,348,210	△ 1,348,210
立替金	0	0	0
仮払金	1,550,000	1,000,000	550,000
前払金	0	0	0
仮払消費税	0	0	0
流動資産合計	2,683,456	8,011,071	△ 5,327,615
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産特定預金	3,000,000	3,000,000	0
減価償却累計額 △			
減価償却累計額 (指定) △			
減価償却累計額 (一般) △			
基本財産計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金			
退職給付引当資産 (指定)			
退職給付引当資産 (指定)			
減価償却引当資産			
減価償却引当資産 (指定)			
減価償却引当資産 (一般)			
基金積立金			
特定資産計			
(3) その他固定資産			
固定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
資産の部合計	5,683,456	11,011,071	△ 5,327,615
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,440,666	1,991,927	△ 551,261
預り金	641,399	594,959	46,440
借入金			
短期借入金			
前受金			
未払消費税			
未払法人税等			
借受消費税			
流動負債合計	2,082,065	2,586,886	△ 504,821
2. 固定負債			
退職給付引当預金			
退職給付引当金 (事)			
退職給付引当金 (管)			
長期借入金			
固定負債合計	0	0	0
負債の部合計	2,082,065	2,586,886	△ 504,821

勘 定 科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
内、基本金	3,000,000	3,000,000	0
内、当期増減差額			
基本財産評価損益			
特定資産評価損益			
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	()	()	()
(うち特定資産への充当額)	()	()	()
2. 一般正味財産合計	601,391	5,424,185	△ 4,822,794
(うち基本財産への充当額)	()	()	()
(うち特定資産への充当額)	()	()	()
正味財産の部合計	3,601,391	8,424,185	△ 4,822,794
負債及び正味財産合計	5,683,456	11,011,071	△ 5,327,615

正味財産増減計算書

令和元年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
利用料	33,184,080	30,566,250	2,617,830
オアシスゾーン利用料	6,254,400	6,393,300	△ 138,900
キャンプ場施設利用料	1,644,140	925,030	719,110
セントラルロッジ利用料	4,610,260	5468270	△ 858,010
プレイゾーン利用料	26,260,750	23,402,560	2,858,190
入場料	3,365,200	3,182,170	183,030
スキー場関連施設利用料	22895550	20,220,390	2,675,160
体育施設利用料	668,930	770,390	△ 101,460
茜ドーム利用料	668,930	770,390	△ 101,460
事業収入	7,304,628	7,409,940	△ 105,312
イベント事業収入	0	0	0
イベント事業収入	0	0	0
スポーツ振興事業収入	1,440,650	1,581,640	△ 140,990
スポーツ大会収入	1,440,650	1,581,640	△ 140,990
野外体験活動事業収入	5,863,978	5,828,300	35,678
野外体験活動事業収入	5,863,978	5,828,300	35,678
会費収入	317,240	332,690	△ 15,450
会費収入	317,240	332,690	△ 15,450
会費収入	317,240	332,690	△ 15,450
財産収入	301	465	△ 164
基本財産運用収入	301	465	△ 164
基本財産利子収入	301	465	△ 164
受託事業収入	33,249,000	33,249,000	0
受託事業収入	33,249,000	33,249,000	0
管理運営業務受託収入	33,249,000	33,249,000	0
雇用創出受託収入	0	0	0
補助金収入	400,300	1,087,000	△ 686,700
補助金収入	400,300	1,087,000	△ 686,700
補助金収入	400,300	1,087,000	△ 686,700
雑収入	442,686	107,148	335,538
雑収入	442,686	107,148	335,538
雑収入	442,685	107,140	335,545
受取利息	1	8	△ 7
繰入金収入	0	0	0
他会計繰入金収入	0	0	0
受取基本金	0	7,000,000	△ 7,000,000
受取基本金	0	7,000,000	△ 7,000,000
経常収益合計	74,898,235	79,752,493	△ 4,854,258
(2) 経常費用			0
事業費	69,913,614	70,889,335	△ 975,721
事業総務費(事)	68,485,691	69,175,881	△ 690,190
総務管理費	68,485,691	69,175,881	△ 690,190
オアシスゾーン管理費	126,716	313,860	△ 187,144
キャンプ場施設管理運営費	26,127	246,690	△ 220,563
セントラルロッジ管理運営費	100,589	67,170	33,419
プレイゾーン管理費	1,301,207	1,399,594	△ 98,387
プレイゾーン管理運営費	1,301,207	1,399,594	△ 98,387
野外活動振興費	2,265,292	3,420,467	△ 1,155,175
野外活動推進費	2,265,292	3,420,467	△ 1,155,175
野外体験学習事業費	2,265,292	3,420,467	△ 1,155,175
スポーツ事業推進費	296,093	386,396	△ 90,303
スポーツ大会事業費	296,093	386,396	△ 90,303
スキー大会費	296,093	386,396	△ 90,303
イベント事業費	629,199	751,036	△ 121,837

科 目	当年度	前年度	増減
イベント事業推進費	629,199	751,036	△ 121,837
特設イベント事業費	629,199	751,036	△ 121,837
管理費	6,485,869	6,469,003	16,866
管理総務費	6,485,869	6,469,003	16,866
一般管理費	6,485,869	6,469,003	16,866
体育施設管理費	130,962	163,734	△ 32,772
茜ドーム管理費	130,962	163,734	△ 32,772
茜ドーム費	130,962	163,734	△ 32,772
経常費用合計	79,721,029	82,079,971	△ 2,358,942
当期経常増減額	△ 4,822,794	△ 2,327,478	△ 2,495,316
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
固定資産取得支出	0	0	0
固定資産取得支出	0	0	0
固定資産取得支出	0	0	0
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,822,794	△ 2,327,478	△ 2,495,316
当期一般正味財産増減額	△ 4,822,794	△ 2,327,478	△ 2,495,316
一般正味財産期首残高	5,424,185	7,751,663	△ 2,327,478
一般正味財産期末残高	601,391	5,424,185	△ 4,822,794
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増加額	0	△ 7,000,000	7,000,000
指定正味財産期首残高	3,000,000	10,000,000	△ 7,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	3,601,391	8,424,185	△ 4,822,794

監 査 報 告 書

令和元年度 公益事業決算監査報告について

一般財団法人サンビレッジ茜定款第8条の規定に基づき、平成30年度公益事業会計の収入支出決算について監査を実施し、事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録並びに関係帳票及び証拠書類は適切に処理されていることを確認しましたので報告いたします。

記

1. 一般財団法人サンビレッジ茜

2. 期 間 平成31年4月1日～令和2年3月31日

令和2年5月29日

監 事 鬼 丸 市 朗

監 事 淵 上 武 信

令和元年度一般財団法人サンビレッジ茜収益事業報告

令和元年度財団法人サンビレッジ茜収益事業計画に基づく実施事業の概要を下記のとおり報告いたします。

1. レストランの運営

レストランの事業の内容は、施設利用者の飲食の提供、またイベント開催時における食堂の出店、自炊用食材、バーベキュー用食材、キャンプ用品の販売及び貸出、施設以外で食事ができる宅配事業、その他物品販売などを行いました。

事業運営においては、セルフ方式を基本に業務の効率化に努めています。食材及び食器等の安全衛生管理を徹底し食中毒の予防にも努めています。また、食物アレルギーをもつ子どもの対応は事前に団体担当者との打ち合わせを十分に行い、安全・安心な食事の提供を行いました。

食材の調達については、米、野菜、牛乳等は新鮮さや安全面も考慮して地域産品を最大限利用しています。また、事業運営にあたっては、採算を基本として管理経費についても必要最小限とし、食材の無駄のない管理を行い経費削減にも努めましたが2月、3月と新型コロナウイルス感染拡大の影響により団体、個人利用者が減少する結果となりました。

2. 地域（施設）の特性を活かしたメニュー開発と顧客の確保

地産地消の推進については、新鮮で安全・安心の食材提供の観点から当施設でも実践しています。特に、減農薬特別栽培米「夢つくし」や「筑穂牛」はレストランの食材として、食事会等の利用においてはこれらを活用したメニューも提供し好評を得ています。

また、体験型プログラム(嘉飯物語)では地元の果物やたまごを使用した特別メニューを提供しております。

春、秋の茜まつりでは地元で採れた新鮮な野菜を販売し地域産品のピーアールにも努めました。

収 支 決 算 書

令和元年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 事業収入	16,257,000	13,239,003	3,017,997
販売収入	16,257,000	13,239,003	3,017,997
ロッジレストラン収入	15,882,000	13,138,893	2,743,107
一般食	10,505,000	9,536,223	968,777
団体食	2,684,000	1,684,200	999,800
飲物	246,000	49,670	196,330
イベント	2,447,000	1,868,800	578,200
ガイドハウス収入	375,000	100,110	274,890
お菓子類	182,000	250	181,750
軍手	10,000	1,000	9,000
キャンプ道具	85,000	37,760	47,240
木炭・薪	67,000	46,060	20,940
市特産品	31,000	15,040	15,960
(2) 雑収入	1,113,000	728,771	384,229
雑収入	1,113,000	728,771	384,229
受取利息	1,000	0	1,000
利息収入	1,000	0	1,000
雑収入	1,112,000	728,771	383,229
景品等収入	160,000	52,500	107,500
施設管理費	650,000	444,150	205,850
キャンプファイヤー収入	62,000	43,340	18,660
その他	0	0	0
自動販売機電気料戻り収入	240,000	188,781	51,219
(3) 手数料収入	6,000	9,500	△ 3,500
手数料収入	6,000	9,500	△ 3,500
受託販売手数料収入	6,000	9,500	△ 3,500
コインロッカー手数料収入	6,000	9,500	△ 3,500
(4) 繰越金収入	0	0	0
繰越金収入	0	0	0
繰越金収入	0	0	0
繰越金収入	0	0	0
事業活動収入計	17,376,000	13,977,274	3,398,726
2. 事業活動支出			0
(1) 事業費	16,376,000	14,520,528	1,855,472
事業総務費	16,376,000	14,520,528	1,855,472
レストラン管理費	16,376,000	14,520,528	1,855,472
給料	2,044,000	2,043,600	400
職員手当等	1,130,000	890,112	239,888
臨時雇賃金	2,128,000	1,900,309	227,691
福利厚生費	841,000	448,790	392,210
旅費交通費	5,000	0	5,000
通信運搬費	5,000	0	5,000
消耗什器備品	1,000	0	1,000
消耗品費	653,000	542,718	110,282
商品費	513,000	254,522	258,478
修繕費	50,000	0	50,000
材料費	6,417,000	5,992,398	424,602
印刷製本費	1,000	0	1,000
燃料費	91,000	89,266	1,734
光熱水料費	346,000	292,762	53,238
賃借料	1,358,000	1,345,622	12,378
保険料	40,000	29,860	10,140
使用料及び手数料	10,000	0	10,000
租税公課	407,000	403,000	4,000
負担金及び補助金	8,000	0	8,000
委託費	104,000	72,569	31,431
退職給付金	1,000	0	1,000
諸費	30,000	22,000	8,000
寄付金支出	193,000	193,000	0

勘定科目	予 算 額	決 算 額	差 異
(2) 固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産取得支出	1,000	0	1,000
固定資産取得費	1,000	0	1,000
(3) 繰出金	860,000	0	860,000
他会計繰出金	860,000	0	860,000
一般会計繰出金	860,000	0	860,000
公益事業繰出金	860,000	0	860,000
(4) 予備費	139,000	0	139,000
予備費	139,000	0	139,000
予備費	139,000	0	139,000
予備費	139,000	0	139,000
事業活動支出計	17,376,000	14,520,528	2,855,472
事業活動収支差額	0	△ 543,254	543,254
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
借入金収入			
短期借入金収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	0	△ 543,254	543,254
前期繰越収支差額	0	△ 970,647	970,647
次期繰越収支差額	0	△ 1,513,901	1,513,901

貸 借 対 照 表

令和2年3月31日 現在

(単位：円)

勘 定 科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			0
1. 流動資産			
現金及び預金	156,876	500,777	△ 343,901
現金	20,388	61,308	△ 40,920
釣銭準備金	43,245	43,245	0
普通預金	93,243	396,224	△ 302,981
福岡嘉穂農協	93,243	396,224	△ 302,981
未収金	0	46,500	△ 46,500
貯蔵品	187,300	208,500	△ 21,200
流動資産合計	344,176	755,777	△ 411,601
2. 固定資産			
(1)その他固定資産			
器具 備品	250,819	250,819	0
建物付属設備	29,045	29,045	0
その他固定資産合計	279,864	279,864	0
固定資産合計	279,864	279,864	0
資産の部合計	624,040	1,035,641	△ 411,601
II 負債の部			0
1. 流動負債			0
未払金	222,596	286,458	△ 63,862
短期借入金	1,550,000	1,000,000	550,000
買掛金	60,841	394,126	△ 333,285
流動負債合計	1,833,437	1,680,584	152,853
2. 固定負債			0
固定負債合計	0	0	0
負債の部合計	1,833,437	1,680,584	152,853
III 正味財産の部			0
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	△ 1,209,397	△ 644,943	△ 564,454
正味財産の部合計	△ 1,209,397	△ 644,943	△ 564,454
負債及び正味財産合計	624,040	1,035,641	△ 411,601

正味財産増減計算書

令和元年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収入	13,239,003	13,838,300	△ 599,297
販売収入	13,239,003	13,838,300	△ 599,297
ロッジレストラン収入	13,138,893	13,738,880	△ 599,987
ジュース販売収入	0	0	0
ガイドハウス収入	100,110	99,420	690
雑収入	728,771	701,725	27,046
雑収入	728,771	701,725	27,046
雑収入	728,771	701,725	27,046
手数料収入	9,500	0	9,500
手数料収入	9,500	0	9,500
受託販売手数料収入	9,500	0	9,500
経常収益合計	13,977,274	14,540,025	△ 562,751
(2) 経常費用			
事業費	14,520,528	15,579,053	△ 1,058,525
事業総務費	14,520,528	15,579,053	△ 1,058,525
レストラン管理費	14,520,528	15,579,053	△ 1,058,525
繰出金	0	0	0
他会計繰出金	0	0	0
一般会計繰出金	0	0	0
資産減少額	△ 21,200	△ 16,920	△ 4,280
期末貯蔵品	187,300	208,500	△ 21,200
期首貯蔵品減少額	△ 208,500	△ 225,420	16,920
経常費用合計	14,541,728	15,595,973	△ 1,054,245
当期経常増減額	△ 564,454	△ 1,055,948	491,494
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 564,454	△ 1,055,948	491,494
当期一般正味財産増減額	△ 564,454	△ 1,055,948	491,494
一般正味財産期首残高	△ 644,943	411,005	△ 1,055,948
一般正味財産期末残高	△ 1,209,397	△ 644,943	△ 564,454
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 1,209,397	△ 644,943	△ 564,454

監 査 報 告 書

令和元年度 収益事業決算監査報告について

一般財団法人サンビレッジ茜定款第8条の規定に基づき、平成30年度収益事業会計の収入支出決算について監査を実施し、事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録並びに関係帳票及び証拠書類は適切に処理されていることを確認しましたので報告いたします。

記

1. 一般財団法人サンビレッジ茜

2. 期 間 平成31年4月1日～令和2年3月31日

令和2年5月29日

監 事 鬼 丸 市 朗

監 事 淵 上 武 信